

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年12月04日

計画の名称	大船渡市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画											
計画の期間	平成29年度～平成32年度(4年間)											重点配分対象の該当
交付対象	大船渡市											
計画の目標	潤いに満ちた快適な都市環境を創造するため、都市公園を子どもから高齢者、障害者等の誰もが快適に利用できるようにバリアフリー化を推進し、かつ利用者の安全・安心の確保を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	132	A	132	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標) 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	-	H32末
1	・都市公園内での安全な移動を確保するため、園路の整備率を89%(H28当初)から96%(H32末)に向上する。 移動等円滑化園路を有した都市公園の割合 (移動等円滑化園路を有した都市公園数)/(園路及び広場を有した公園数)-(例外規格の公園数)	89%	%	96%
2	・都市公園トイレを子どもから高齢者、障害者等の誰もが安全に利用できるようにバリアフリー化率を50%(H28当初)から76%(H32末)に向上する。 都市公園内トイレのバリアフリー化率 (バリアフリー整備済の都市公園内トイレ数)/(都市公園内トイレ数)	50%	%	76%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

大船渡市都市整備部土地利用課

事後評価の実施時期

令和5年度

公表の方法

市ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

都市公園内での安全な移動が確保できた。子どもから高齢者、障害者等の誰もが安全に利用できるトイレ及び水飲みが整備された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

令和6、7年度に、引き続き事業を実施（4か所）する。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	移動等円滑化遠路を有した都市公園の割合		
	最終目標値 96%		
2	都市公園内トイレのバリアフリー化率		
	最終目標値 76%	当初の目標値よりバリアフリー化が進んだため	